

セネガル国 非感染性疾患対策強化プロジェクト

通称：Aaru Ci MNT（アーロウチ・エム・エヌ・ティ）

ニュースレター第1号

2024年7月発行

プロジェクトの 活動進捗 2023.8-2024.7



第1回拡大ワーキンググループの参加者集合写真。バンベイ大学のウッセイン・カ教授を議長に、ジュルベル州保健局長、プロジェクト対象地域の保健区長、NCDs課職員などプロジェクト関係者40人ほどが参加しました。

セネガルでは、非感染性疾患（NCDs）による死亡率が増加しており、その対策が喫緊の課題となっています。保健社会活動省（MSAS）は、疾病対策局（DLM）を通じて、JICAからの技術的・財政的支援のもと、高血圧症と糖尿病の2疾病に重点をおいた「非感染性疾患（NCDs）対策強化プロジェクト（通称：Aaru Ci MNT、現地語のひとつであるウォロフ語で「NCDsから身を守ろう」の意）」を開始しました。

2023年12月にセネガルで開催された「第2回セネガルNCDs予防とマネジメント・シンポジウム」のプログラムの一環として、プロジェクトのキックオフセレモニーを実施しました。キックオフセレモニーに先立ち、2023年8月には、ワークプラン策定ワークショップを開催し、対象州や保健区の関係者の協力を得てプロジェクトのワークプランを策定しました。

2024年7月16日には、第1回拡大ワーキンググループを開催し、活動進捗を関係者に共有しました。同会議では、参加者とワークプランの更新、プロジェクト指標の見直し、機材調達について参加者と協議を行いました。



2023年12月「第2回セネガルNCDs予防とマネジメント・シンポジウム」におけるキックオフセレモニーの様子

プロジェクト概要

上位目標：高血圧と糖尿病のスクリーニング／診断と治療／フォローアップの標準化パッケージが全国で展開される。

プロジェクト目標：高血圧と糖尿病のスクリーニング／診断と治療／フォローアップの標準化パッケージ及びそのマネジメントシステムが開発される。

期待される成果

成果1：パイロットサイトにおける患者のスクリーニング、診断、治療、フォローアップの実施に関する医療従事者のパフォーマンスが向上する。

成果2：パイロットサイトにおいて、高血圧と糖尿病の二次予防のモニタリングと評価が改善される。

成果3：患者と医療従事者のコミュニケーションが強化されることにより、高血圧・糖尿病の二次予防の意識が高まる。

成果4：高血圧／糖尿病に関する効果的かつ持続可能な活動のためのガバナンスが強化される。

期間：2023年6月～2028年8月

- 第1期：2023年6月～2025年5月
- 第2期：2025年6月～2028年8月

対象地域：

ティエス州（ティエス保健区）、ジュルベル州（ジュルベル保健区、トゥーバ保健区、バンベイ保健区、ンバケ保健区）

プロジェクト・ダイレクター：疾病対策局長

プロジェクト・リーダー：非感染性疾患対策課長

状況分析

保健データの監査ミッション：2023年11月、ティエス州とジュールベル州の対象保健区にて、「NCDsデータ管理に関する現状分析／監査ミッション」を実施し、保健医療施設におけるNCDsデータの管理状況と、課題を把握しました。監査ミッションにより、医療従事者（看護師・助産師）のNCDs指標に関する理解度に課題があることが明らかとなり、医療従事者向けの高血圧症と糖尿病の予防と管理研修プログラムにNCDsデータ管理のモジュールが追加されました。

ベースライン調査：プロジェクト開始時点の対象保健区の高血圧症と糖尿病対策のサービス提供状況や医療従事者の技術レベル、患者の知識や行動に関する情報を調査し、課題とニーズを明らかにすることを目的にベースライン調査を実施しました。同調査では、保健医療施設における機材の配置や活用状況についても情報を収集しました。調査の結果を踏まえて、高血圧症と糖尿病に係る検査・診断や治療に必要な機材の調達・供与を進めています。

高血圧と糖尿病の管理／予防と治療に関する政策文書の作成と更新



高血圧症と糖尿病管理に関するプロトコル改訂版作成ワークショップ

(2023年9月)



脳卒中の予防と治療のプロトコルと基準の作成ワークショップ

(2024年1月／3月)



高血圧症と糖尿病および合併症の予防と治療に関する医師向け研修プログラム作成ワークショップ

(2023年11月／2024年3月)

「高血圧・糖尿病の予防と管理及びNCDsデータの管理研修」



高血圧と糖尿病に係るサービス提供能力、データ管理能力の向上を目的として、対象5保健区の看護師、助産師を対象とした「高血圧・糖尿病の予防と管理及びNCDsデータの管理研修」を全12回セッション実施しました。看護師186人、助産師152人、民間施設の医療従事者33人、医師21人、保健区管理チームメンバー21人を含む421人の医療従事者が研修を受講しました。プロジェクトの今後の計画として、医師を対象とした「高血圧・糖尿病の管理、および合併症の予防と治療に関する研修」のプログラム開発と実施を予定しています。

2024年7月～12月の活動予定

- 高血圧・糖尿病の予防と管理及びNCDsデータの管理研修の研修後スーパービジョン
- 高血圧症と糖尿病および合併症の予防と治療に関する医師向け研修プログラムの実施
- 患者教育と心理社会的支援に関する文書作成ワークショップ
- ベースライン調査の結果共有
- 機材／備品の調達と供与



患者教育に関するワークショップ実施へ向けて、患者教育の現状や課題について、関係者から聞き取りを行う様子



学校保健におけるNCDs予防の啓発活動の準備として保健社会活動省学校保健管理課を表敬訪問